ともに学び、 ともに伝える

豊川海軍工廠語り継ぎ ボランティア

令和7年度 募集案内

豊川市平和交流館では、館の活動に協力していただけるボランティアを募集し、 令和7年度語り継ぎボランティア養成講座《全5回》を開催します。

『豊川海軍工廠平和公園』は 2018(平成 30)年、豊川市の歴史の中で忘れることのできない豊川海軍工廠の跡地に開園しました。公園内には、豊川海軍工廠の歴史や戦争遺跡について紹介する豊川市平和交流館があり、「ともに学び、ともに伝える」をコンセプトとし、語り継ぎボランティアによる来園者への案内ガイドをはじめ様々な語り継ぎ活動を実施しています。戦争を知らない世代が豊川海軍工廠の歴史を学び伝えて行くために、皆様のご参加をお待ちしています。

豊川海軍工廠とは

— 豊川市誕生の**礎、**戦争の**一舞台**

日中戦争から太平洋戦争へと向かう 1939(昭和 14)年 12 月、広大な本野ケ原の地に海軍の軍需工場「豊川海軍工廠」が開庁しました。工廠の建設により、それまでの農業を中心とした町村は、軍需工業都市としてインフラ整備が進められ都市化を遂げ、1943(昭和 18)年 6 月 1日には旧豊川町・牛久保町・国府町・八幡村が合併し豊川市が誕生しました。

海軍工廠では、艦船や航空機で使用する機銃とその弾丸などが生産され、開庁時には 1,500 人ほどであった従事者は、戦局の拡大により最盛期に 5 万人を超え、東洋一の兵器工場と称されました。ここでは日夜戦争の勝利を信じて働く徴用工員・女子挺身隊・動員学徒らの姿があり、まさに戦争の一部隊でした。







空襲、復興 そして 平和都市 豊川へ

1945(昭和20年)年8月7日、アメリカ軍B29爆撃機による空襲により2,500人以上もの尊い命が奪われ、その数倍にも及ぶ人々が負傷し、海軍工廠は壊滅的な被害を受けました。そして空襲による混乱が続く8月15日に終戦を迎え、約6年にわたる兵器工場としての歴史は幕をとじましたが、この悲しい出来事は多くの人々により語り継がれ、豊川市にとって忘れられない歴史となりました。

戦後、豊川市は海軍工廠という核を失い、人口減や財源不足など市政のあり方に大きな影響を受けましたが、その跡地は平和産業の工場群としてよみがえり、周辺の関連施設は各種学校や公共施設として利用されるなど、結果として海軍工廠の遺産は市制を維持する一助となり、現在の平和都市へと発展してきた礎にもなりました。

【主催:豊川市教育委員会 生涯学習課】

豊川海軍工廠 語り継ぎボランティア 募集要項

活動趣旨

戦争体験者が少なくなる中、戦争があったことを風化させないためには、戦争を知らない世代による語り継ぎが 大切と考えます。その理念のもと、豊川海軍工廠での出来事を後世に伝えるため、戦争を知らない世代がともに その歴史を学び、伝えることを趣旨として活動します。

参加要件

- 豊川海軍工廠語り継ぎボランティアの活動趣旨に賛同し、協働で活動に取り組む意思を持っている方。
- 住所による制限はありませんが、高校生以上の方に限ります。
- (3) ある程度継続して活動に参加できる方。
- 令和7年5月から7月までの間に実施するボランティア養成講座に参加できる方。 (できるだけ多くの回数の受講をお願いします)

活動内容

- ① 一般・団体の園内ガイド活動:平和公園内及び周辺の戦争遺跡、交流館内の解説等
- ② 市内小学 6 年生児童見学事業でのガイド活動
- ③ 語り継ぎを目的とした様々な活動

費用

無料 (市から交通費や食費、賃金などの支給はありません)

申込方法

参加申込書(下記)に必要事項を記入の上、豊川市平和交流館へ持参・郵送・FAX のいずれかの方法、または電話にて 口頭で必要事項を伝えお申込み下さい。(提出していただいた申込書の内容については、他の目的には使用しません)

ボランティア養成講座

申込期間: 令和7年4/9(水)~5/18(日)まで平和交流館にて受付

【時間】

【会場】

いずれも午前10時から(1時間30分程度)

豊川市平和交流館 ガイダンス室 (豊川海軍工廠平和公園内 豊川市穂ノ原三丁目 13-2)

年齢:

【講座内容】

第1回 5月31日(土) ボランティア活動の説明、全国の海軍工廠、豊川海軍工廠の建設と開庁

第2回 6月15日(日) 豊川海軍工廠の施設

第3回 6月28日(土) 豊川海軍工廠の組織・生産兵器・働いた人々

第4回 7月13日(日) 豊川海軍工廠大空襲

第5回 7月26日(土) 終戦と戦後処理、犠牲者の供養、豊川市の復興、日記・手記など体験者の記録

申込及び問い合わせ先

⇒豊川市平和交流館 〒442-0061 愛知県豊川市穂ノ原三丁目 13-2 TEL/FAX: (0533)95-3069

今知り年度 典川海軍工麻苺は継ぎボランティア義成護成 会加中に事

- ー ー・キリトリ・ー ー ー ー ー -

741/41区	豆川海甲工収品り軽さ ハフファイア 食収 神圧	参加中 込音

(ふりがな) 氏名:

住所:

電話番号:

두

備者(応募動機などご記入ください)